



TOYODEN

第5回シンポジウム

企業と従業員が共に学び、共に育つ時代へ

～製造業等の未来を拓く人材育成と学び直し～

TOYODEN

豊田電気株式会社

Better Than Before

01 会社概要

02 業務紹介

03 イキイキ優秀賞取得

04 みんなの人事部

05 まとめ



会社概要

会社概要

社名 豊田電気株式会社（とよだでんき）

資本金 3,600万円

所在地 愛知県豊田市元町68-3

新生町営業所 愛知県豊田市新生町4-1（住友ゴム名古屋工場内）

神戸営業所 兵庫県神戸市中央区御幸通4-1-1 TBM神戸ビル7階

宮崎営業所 宮崎県都城市都北町3（住友ゴム宮崎工場内）

代表者 芳賀 孝之

創立 1972年7月

従業員 65名

会社概要

事業

産業用生産設備の自動制御盤及び制御回路の設計製作

ロボットティーチング、タッチパネル及びPLCのプログラミング業務

各種電気工事（公共施設電気設備、工場内各種配線、生産設備機側配線等）

売上高

38億6000万円(2025年6月末)

顧客

住友ゴム工業（株）、豊田市(公共工事)、各種自動車メーカー様



豊田市
Toyota City

ミライのフツをつくらう



未来都市とよた



業務紹介

PURPOSE（豊田電気の存在意義）
エンジニアリングを探求し
地域と**産業**を支え続ける



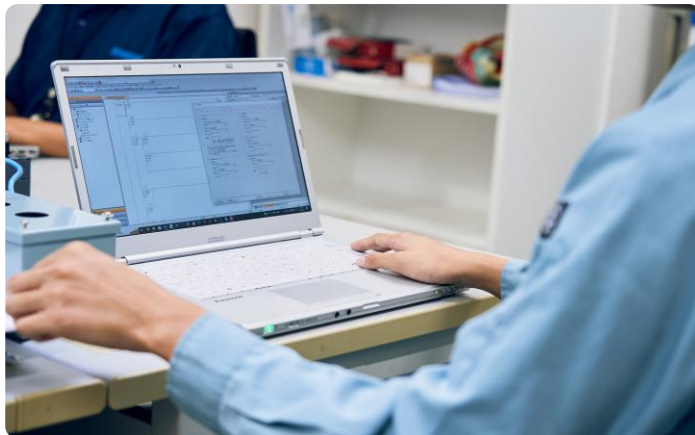
支えている地域（LOCAL）

- 豊田市（小中学校・公共施設）

支えている産業（GLOBAL）

- 住友ゴム工業様
- 大手自動車メーカー様

技術系総合職



電装技術部

生産設備の電気自動制御（シーケンス制御）の設計・開発



メカトロニクス部

自動車工場向け機械設備の設計・製造、ロボットのプログラミング



施工技術部

公共施設・自動車関連工場の電気設備工事・施工管理



イキイキ賞について

はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰（豊田市主催）

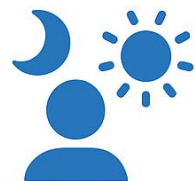
誰もが働きやすく、働きがいのある職場づくりに向けた働き方改革を積極的に取り組んでいる事業所を表彰



職場風土・
取組の推進体制



ワーク・ライフ
バランス



仕事と生活の
両立支援



多様な
働き方



多様な
人材の活躍



人材育成
・評価



健康経営



その他

8つの項目で評価

総合評価の部（イキイキ大賞、イキイキ優秀賞、イキイキ賞）
カテゴリー評価の部（ベストフォーカス賞）

取得のきっかけ

① SDGsへの賛同（2021年）

⇒ 「とよた市SDGsパートナー」に登録

② 課題認識

⇒ 若手採用力不足

⇒ 自社の課題を客観視したい

③ 期待効果

⇒ 知名度向上

⇒ 補助金・支援制度などのインセンティブ獲得

取組みの成果

2022年 イキイキ賞を受賞！

選考の結果、貴事業所は 令和4年度 豊田市はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰
(中小規模事業所部門) イキイキ賞 に選ばれましたので通知いたします。←
つきましては、下記により表彰式を開催しますので、ぜひ御出席くださいますよう←
御案内申し上げます。←

課題

- 残業低減など、ワークライフ・バランスの取組みをさらに推進する必要あり
- 技術者活躍に向けた具体的取組みがまだ不足している



結果を受け…
会議をし、不足している点を穴埋めしよう

2023年 イキイキ優秀賞を受賞！

実施内容

- **ワーク・ライフ・バランスの実現**
⇒ 休日数を増加し、完全週休 2 日制を導入
- **技術者が活躍できる環境づくり**
⇒ 社内表彰制度を新設し、挑戦と成果を称える文化を推進



取組みの効果

社外への発信強化

- 対外的なPRが可能になり、企業認知度が向上

社内意識の変化

- 他社事例を参考に、新しい取り組みに挑戦する姿勢が生まれた

行政との連携強化

- 行政の取り組みに積極的に参画
 - ① 脱炭素スクール
 - ② 豊田市SDGs認証
 - ③ とよた人材確保・育成強化プロジェクト

取得類



豊田市SDGs認証



とよたSDGsパートナー



SBT認証



ecovadis



あいち女性輝き
カンパニー



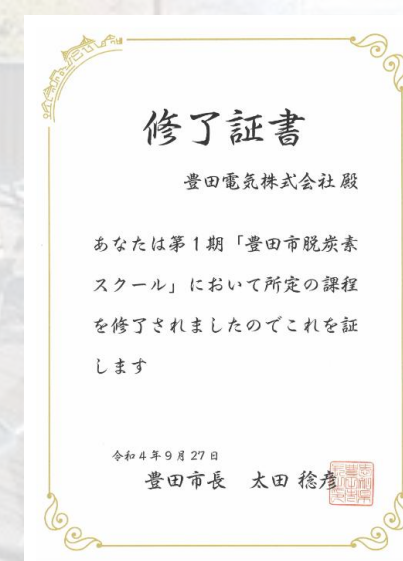
あいちファミリー・
フレンドリー企業



ISO14001



ISO9001



豊田市脱炭素スクール修了証

今後について

- **2024年以降、イキイキ賞への応募を休止**
⇒時代に取り残されないためにも、
定期的な応募による行政からの診断をいただきたい。
- **2026年以降、イキイキ大賞獲得を目指す**



みんなの人事部



とよた市みんなの人事部

豊田市内の**中小企業約10社**が参加し
「**人材課題を複数社で共同解決**」を
目指す取り組みがスタート。

発足：2025年3月18日

幹事企業：須藤建設工業株式会社
豊田電気株式会社



発足のきっかけ

- 「人材確保・育成強化プロジェクト」参加
（企業課題の洗い出し・解決支援＋地域連携インターン事業）

⇒ 2024年：参加企業の複数社で「この取組みを継続したい」との声

⇒ 月1回の全体会議を実施

⇒ 「採用強化」「育成定着」の二軸で活動を進行

2025年：団体正式発足・取組みの強化

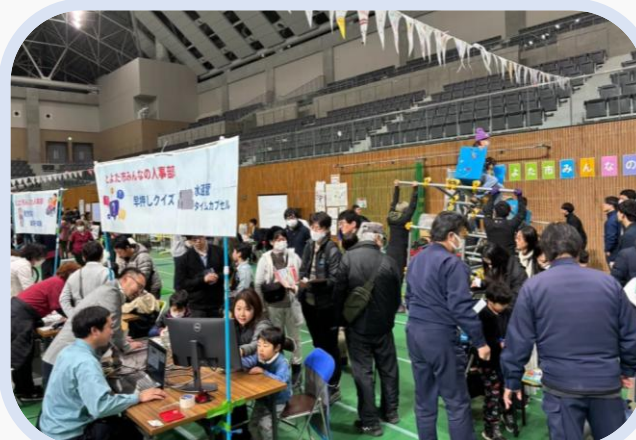
実施内容【採用強化】



企業間見学会

- ・ 須藤建設工業（株）
- ・ 豊田電気（株）
- ・ 碧洋管工（株）
- ・ （株）アイサク

計 4 社の会社を回り、企業の魅力を発見 🔍



WE LOVEとよたフェスタ 出店

- ・ 足場メリーゴーランド 【(株)SS】
- ・ 車椅子/視覚体験 【(有)ウイング】
- ・ 水道管タイムカプセル 【碧洋管工(株)】
- ・ 電気制御クイズ機 【豊田電気(株)】
- ・ キーホルダー（景品）
【(株)アイミクロン、(株)秋山製作所、
タケミ精工(株)、(株)マルコオ・ポーロ化工】



採用強化 勉強会

①講演会の開催

- ・ 採用力のある企業様をお招きし講演会を実施
- ・ A社様より、高卒採用の全体スケジュール感、予算規模感を共有いただく

②グループワークの実施

- ・ 各企業の採用課題や取り組み事例を共有
- ・ 課題解決に向けた意見交換・実践

効果

- ✓ 学校との連携を通じ、生徒・学生へのアプローチ強化
(出張授業/インターンシップ/職場体験など)
- ✓ 個社のみでは難しかった出張授業等の依頼が、団体化によって増加

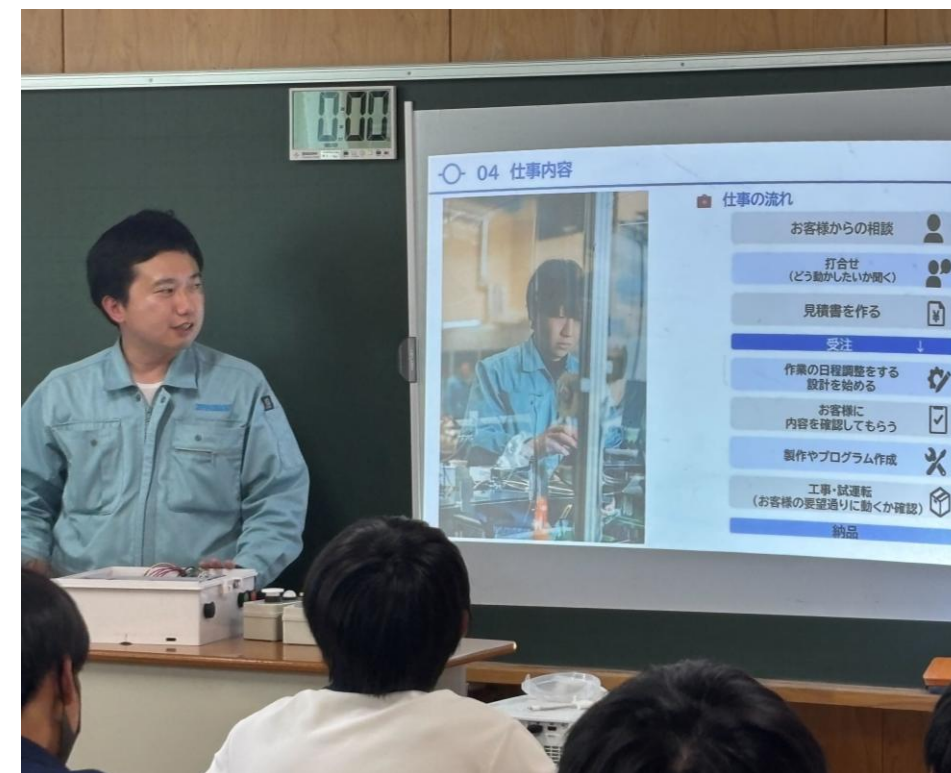
実績の変化

連携校数

従来：1～2校/年



現在：**6校/年**



育成・定着に向けた今後の取り組み

① 地域の同期制度の構築

各社の新卒採用数は1～2名程度で、同期が少ない

⇒各社の新入社員を集め合同研修を行い、**地域としての同期**を増やし、定着アップ↑

【合同研修（例）】マナー講習、Excel研修等、企業でもニーズがあるものを中心に

② 特別教育の合同実施

ニーズの高い特別教育を共同開催することで**コストダウン**を図る

【特別教育（例）】低圧電気取扱、テールゲートリフター、墜落製紙用器具等

まとめ

◆ 現状の課題

- ・ 中小企業はリソースが限られており、特にバックオフィス人員が不足
- ・ 採用・育成・考課・労務・法対応など、人事業務の負担が年々増加
- ・ 各社間での「人事のヨコの繋がり」が弱く、情報共有が難しい

◆ 解決策

- ・ 個社ではなく、他社と協力することで実現を目指す
 - 一中小企業では不可能だった取組の実施（合同企業説明会など）
 - 育成・教育コストの低減
 - 地域全体で人を育てる仕組みづくり

◆ 今後の展望

どこまでできるかはまだ分からないが、

“協働によって新しい可能性を広げていきたい”



A person wearing a light blue work shirt is holding a large set of keys. The keys include a white plastic cover, a metal carabiner, and a small tag with Japanese text. A brown leather tool bag is visible in the background.

ご清聴ありがとうございました